



2022-23年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



**IMAGINE
ROTARY**

イマジンロータリー

2022-23年度RI会長テーマ
RI会長：ジェニファーE. ジョーン

地区ガバナー:嶋村 文男
◇ ガバナー信条 ◇

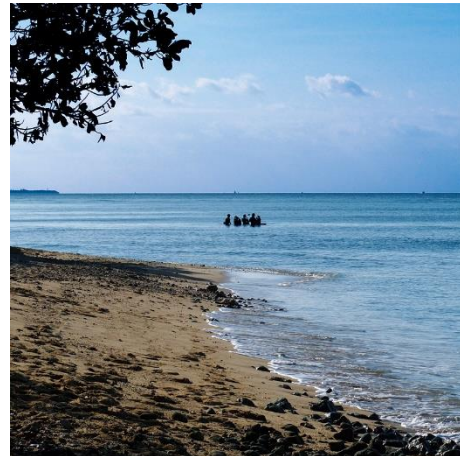
“Take Action for Rotary Future”
“Reach Out for World Peace”
“ロータリーの未来のために行動しよう”
“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥136

島の水景 ～石垣島の水散策～

【大崎ビーチ】

島の北西部・屋良部半島にあるビーチです。手つかずの海は透明度が非常に高く、浅瀬にも美しい珊瑚が生息しています。最近ではダイビングでの人気が高まり、ボートやビーチからのダイバーが多く見られます。屋良部半島は周遊道路が完成し、海や山などの自然と触れあえる場所として注目されています。



3月のプログラム 3/29(水)会員卓話

ガバナー補佐：仁開 一夫 会長：大浜 勇人 副会長：前原 博一

幹事：松田 新一郎 副幹事：今西 敦之

公共イメージ委員長：山下 暢 SAA・出席委員長：大本 綾子

例会日 水曜日 12:30～13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX (0980)83-2917
E-mail ishirotaary@ninus.ocn.ne.jp

☆総会員数：54名（名誉会員2名・出席免除会員2名）

☆出席義務会員数：50名

☆出席人数：26名 欠席人数：24名 出席率：52.00%

《司会進行：大本綾子・玉城一吉》

☆ロータリーソング：奉仕の理想 ロータリーの行動規範

☆ソングリーダー：新垣精二

☆ゲスト：石垣島農業水利事業所

工事課長 大熊和博様 庶務課長 前城淳様

☆メイクアップ：佐久本達 新川正人 大城文博

会長挨拶 大浜 勇人



卓上にバギオ便りというものがあります。去った太平洋戦争の時にフィリピンに残られた日本人の子孫で国籍もなく、たいへん苦しい思いをされた日系の皆さんがいるということで、ロータリーでもご子息に対して奨学金を出そうという事業がバギオ基金という形で今もやられています。ぜひ、お目通しいただいて、ロータリーもやっているんだよという事をわかって頂ければと思います。ガバナー補佐からもありました6/16(金)は合同例会ということで那覇で開催されます。我々がホストになると思います。内容はまだ決まっていますが、各テーブルで話し合いを持つイメージですが、これからガバナー補佐とも調整しながら詰めていきたいと考えております。一人でも多くの方が参加いただかないと運営が難しいと思いますので、ぜひご参加していただき、ガバナー補佐を輩出している石垣クラブとしても最後に花を咲かせたいと思いますので、宜しくお願い致します。それでは今日の卓話、大熊和博様よろしくお願ひいたします。

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

先日、やんばるの森で開催されました沖縄 RYLA につきまして、私どもクラブは全員登録ということで、地区 RYLA 委員会の田名委員長よりお礼のご連絡がございました。今期中にお礼も兼ねてメイクアップをするそうですのでご報告致します。今回の沖縄 RYLA につきましては、私どものクラブから吉田委員が参加していて、また大本様のお嬢様も参加していただきました。ありがとうございました。会長幹事会が今週も那覇の地でございます。仁開ガバナー補佐を始め、大浜会長と私が参加しています。そのなかで議題に上がるのが本年度最大の事業といえますか、6/16(金)に那覇の地において合同例会が開催されます。こちらには会員皆さまに多数参加していただきたく思います。コレクティブホテルで 16 時からとなります。また改めてご案内差し上げ

ますが、仁開ガバナー補佐を輩出しているクラブとして、全会員参加していただきたいところでございます。また、私どものクラブはホストクラブとして参加する事になっておりますので、皆様のご協力お願いいたします。

☆ 会員・委員会からの報告 ☆

仁開一夫ガバナー補佐：幹事からも報告がありました 6/16(金)の合同例会ですが、石垣クラブがホストクラブになります。内容は、米山の卒業生でモンゴルでガバナー補佐をしている方を招待し、また山形の鈴木一作さんの講演会をして、それから懇親会をいたします。休憩時間も入れますと、4 時間ぐらい拘束しますが、参加のほど宜しくお願いします。席は、他のクラブの方も混ぜて、講演会の話やクラブの運営の意見交換をすることにしています。他のクラブの方と知り合える貴重なチャンスになりますから、一つスケジュールを空けて、参加をお願いします。

☆ ゲスト卓話：大熊 和博 氏 ☆

(石垣島農業水利事業所 工事課長)

☆ テーマ ☆

国営かんがい排水事業 石垣島地区事業の概要

このような立派な講演台を使って事業内容を説明する機会がなかなかなくて、不慣れでお聞き苦しいところも多々あるところかと思いますが、宜しくお願いいたします。資料は当事業所において、島外から見える関係者向けに作成している資料ですので、島内に長い間住んでおられる皆さまには、すでにご承知の内容かもしれませんが、簡単に説明させていただきます。地勢：島の面積は、沖縄本島、西表島に次ぐ県内 3 番目の大きさ。気象：亜熱帯海洋性気候に属し、四季の変化はあまりはっきりしない。平均気温 24.3℃、降水量は 2,096mmと温暖多湿であるが、季節によって降雨のばらつきが大きい。私ごとですが、岐阜県から 1 年前に転勤してきましたが、南国の石垣島ということで、夏は内地よりも非常に暑いんじゃないかと思って 1 年間、生活させていただきましたけれども、比較的、猛暑日もなくて、夏は湿度は高いんですが、風が吹いてむしろ内地より涼しいんじゃないかなというところで驚いております。また石垣市は八重山の玄関口といいますか、航路や空路が充実しております。内地からこちらに向かって来る時、こちらから主要な都市に移動する際は、早く移動できるんじゃないかなということで、初めての沖縄石垣島に来て驚いております。

産業について。産業構成は、就業者数、生産額とも、第 3 次産業が最も大きな割合を占めています。我々が関連

します農業就業者数は約 1.800 人。生産額が 100 億円を超え業種は、サービス行、建設業等。産業:環境業は、平成 25 年 3 月 7 日に新空港(南ぬ島石垣空港)が開港し、また国内外のクルーズ船の寄港等により観光客数は 100 万人を突破(平成 26 年)。その後も、観光客数及び観光収入ともに増加傾向にあります。石垣島への年間観光客数は約 147 万人。観光収入 977 億円(令和元年)1000 億円にも達する勢いになっております。令和 2 年からコロナ禍で観光客、観光収入が大きく落ち込んでおりますが、令和 4 年度から回復傾向という動きになっております。農地の概況:石垣島の 4 割を山林、原野が占め、農地面積は約 3 割。作付面積は、さとうきび・パインアップル・マンゴー・水稻の 4 品目が主な作付品目になっております。農業産出額(推計)令和 2 年の農業産出額は、87.6 億円。肉用牛(56.1 億円)が約 64%を占め、次いで、工芸作物 13.1 億円(さとうきび・葉たばこ)が 15%を占めております。さとうきび:収穫面積 1.506 ha、生産量 99.6530t(R3/R4期)収穫面積、収穫量とも県内の約 1 割を生産しています。県内には 17 の製糖工場があります。水筒:作付面積、収穫量とも県内の 5 割を石垣島のほうで収穫しております。日本一早い「超早場米」田植えが 2/10 前後から始まって、収穫が 5 月末～6 月下旬。内地で田植えする時期には、もう収穫がされているというほど早い、ということに非常に驚いております。

【石垣島で稲作が可能な理由】石垣島北部はユーラシア大陸から分離した古い地層からなり、産地を形成している。石垣島南部には、地殻変動・海水準変動により琉球石灰岩が隆起した若い地層が府広く分布し、当該箇所には産地から流れ出た土砂が堆積したことにより、雨水が地下浸透することなく、稲作が可能となった、というところがございます。牧草:子牛の取引価格の上昇、JA「石垣牛」ブランドの定着→粗飼料確保のための牧草地は拡大しております。○子牛の飼育には、牧草などの粗飼料を与えることが重要で牛の生産にかかるコストのうち、餌代が全体の 40%近くを占めるため、粗飼料である牧草を自給できることは略農者にとってはコストカットにつながる重要な要素となっております。○子牛は、8～10 ヶ月飼育した後、セリに出荷され全国へ、松坂牛、神戸牛などのブランド牛に飼育されます。○JA「石垣牛」とは、八重山郡内で生産・育成された登記書及び生産履歴証明書を有し、八重山郡内で生後おおむね 20 ヶ月以上肥育管理された純粋の黒毛和種の、去勢及び雌牛のことをいい、JA おきなわが認定します。肉用牛の生産額は増加傾向を続け、令和 2 年は 56.1 億円、農業産

出額の 64%占めています。令和 3 年の取引情報、年間出場頭数 8.165 頭 平均価格(雌) 556.760 円 平均価格(去) 661.156 円。野菜は、オクラ、かぼちゃ、さやいんげん、ゴーヤーの 4 品目を中心に県外出荷が展開されています。JAの直売所であるJAファーマーズマーケット「ゆらていく市場」が開設され、多様な野菜類の生産が取組まれており、地域の活性化に寄与しています。

国営かんがい排水事業 石垣島地区事業概要:前歴事業の経緯:昭和 46 年石垣島は大干ばつに見舞われ、農業は壊滅的な打撃を受けます。年間 200mmを上回る降水量がある石垣島ですが、河川も短くて大部分が海に流れていたのが、昭和 46 年以前の状況です。また昭和 46 年の大干ばつというのは、3 月から 9 月まで連続干天日、雨が降らない日が 191 日続いたということで非情に壊滅的な打撃を受けております。昭和 47 年に、県営かんがい排水事業「大浦川地区」着工。「八重山の農業発展は農業用水の確保から！」を合言葉に、地元から国へ養成、国による調査が開始。昭和 50 年、国営かんがい排水事業「宮良川地区」が着工。昭和 57 年、国営かんがい排水事業「名蔵川地区」が着工。前歴事業により建設した主要ダムには、名蔵ダム(名蔵川地区)、真栄里ダム(宮良川地区)、大浦ダム(大浦川地区)、石垣ダム(宮良川地区)、底原ダム(宮良川地区)と大きな 5 つのダムを前事業で造っているところがございます。地域農業の発展:(1)前歴事業が完了して以降、安定した水利用が可能となった地域では、亜熱帯気候の特性を生かした多様な農業が展開されています。(2)新石垣空港の開港、大型クルーズ船の寄港により、観光客が大きく増加するなか、島の農産物の需要拡大に期待、6 次産業化への取り組みも見られ、新たな雇用を創出しております。6 次産業化の取組事例(伊盛牧場):6 次産業の取組が評価され、平成 28 年 11 月に農林水産祭で天皇杯を受賞。乳用牛の飼育や、生乳の販売の他、牛乳や地元農産物を使用したジェラートや、更新牛を使ったハンバーガーを製造・販売。乳用牛の飼料は、自らの農地において生産。

社会情勢の変化:(1)農業用水の需要の変化。北部・西部では、かんがい施設が未整備で干ばつの影響を受けやすい地域がある一方、新石垣空港の整備等により農地面積が減少した地域が存在するなど、島全体の水需要が変化しています。北部・西部の約 700ha の農地への農業用水の供給が望まれています。(2)施設の老朽化。前歴事業で建設した施設は、古いもので 30 年以上を経過し、老朽化による施設の補修など維持管理に多大な労力と経費を

要しています。漏水事故が発生し管路等の補修費が増嵩。取水施設やポンプ施設が腐食等により機能低下。農業生産の基盤となる農業用施設の機能低下によって安定した水の供給には支障をきたす状況になっているところがございます。現在、実施している石垣島農業水利事業の事業概要。事業の目的:老朽化した施設の改修、水需要の変化に応じた用水利用の合理化を行うとともに、北部・西部のかんがい施設未整備地域への農業用水を供給することで、石垣島の農業生産性の向上及び農業経営の安定に資する。(2)事業の全体概要。主要工事:(1)ダム 5 箇所(ゲート等改修)(2)頭首工 3 箇所(ゲート等改修)(3)用水機場 6

箇所(新設 1, 改修 5)(4)用水路 50 km(新設) 55 km(改修)事業の特徴:底原ダム・真栄里ダムの農業用水を既設配水池から新設水路を經由して、大浦ダムや名蔵ダムへ補給し、北部・西部の新規受益地への供給。島内で移動する際に、道路の中にパイプラインを付設している工事につきましては、国営事業のパイプラインの事業ということで理解していただければ結構かと思えます。当然、大きな道路での工事ですので、片側通行ですとか、農業につきましては、通行止めですと工事を実施しておりますので、事業実施についてご理解とご協力をいただければと思います。時間がなくて駆け足になりましたが、本日はありがとうございました。



～ 例 会 風 景 ～



大熊 和博 様 ありがとうございました。

本日のニコニコ:

- ☆大浜勇人氏:大熊様 卓話ありがとうございました。
- ☆松田新一郎氏:大熊様 本日は、ありがとうございました。とても勉強になりました。
- ☆大田次男氏:水利事業についてより理解できました！本日は、卓話ありがとうございました！

◆BOX ¥3,000(累計 ¥292,000) ◆コイン ¥1,200 (累計 ¥17,814) 合計 ¥308,815



伊盛 米俊 氏 7日(火) 宮良 幸男 氏 13日(月) 大田 次男 氏 14日(火)
玉城 一吉 氏 14日(火) 南波 正幸 氏 29日(水)

